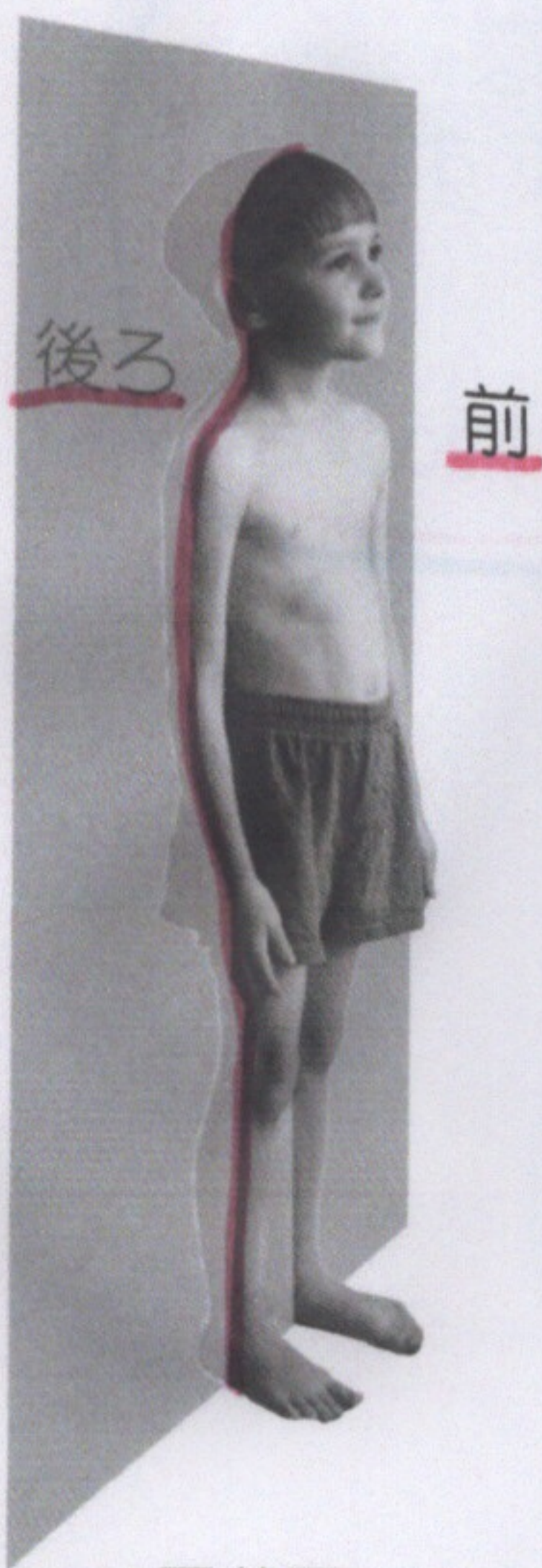


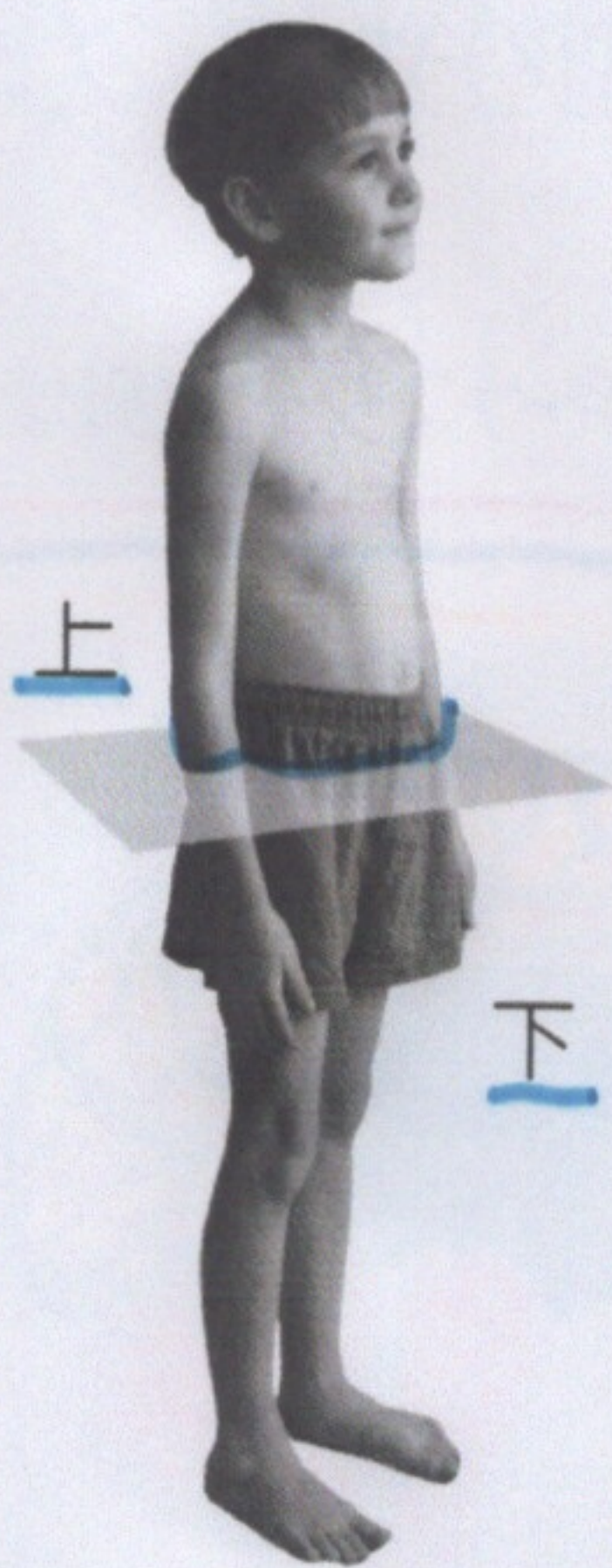
解剖学的な身体の断面

医療従事者は解剖学的断面を用いて身体を区別することがよくあります。これらの平面は想像した線を用いて直立姿勢をとった身体に縦横に描いたものです。研究者そして教育者であるゲイル・デニソンとポール・デニソンは、これらの平面に関連して動きと学びの3つの次元という特別な表現をします。この教本では彼らが使う呼び名であるフォーカス、センタリング、ラテラリティをシンプルにそのまま使います。ここでの情報は、これらのコンセプトを使ってセシリア・ケスター自身の解釈を用いています。



冠状面
(前頭面)

フォーカス次元



軸平面
(横断面)

センタリング次元



矢状面
(外側矢状面)

ラテラリティ次元